【2年生】

		児童の現状の分析	授業改善の方針
	語	〇内容の大体をつかむことはできるが、	O文章にサイドラインを引いたり色分けしたり
		事柄の順序や場面の様子に関わる叙述	して、事柄の順序や場面の様子にかかわる部
		を見つけ出して読むことの定着につい	分に注目しやすくする。また、文の基本構造
		て課題がある。	等の関係を理解しやすくする。
			〇読書活動に積極的に取り組ませる。また ICT
		〇思考に関わる語彙が少なく、それらを	機器を使用したり動作化したりすることで、
		用いて話や文章の中で使いながら気持ち	言葉と音、実際の様子などが繋がるように言
		を表現することに課題がある。	葉の指導を行う。
			〇似た意味の言葉を使って言い換えたり、書き
			換えたりする。
玉			○言葉集めや動作化、短文作りなど、語彙を増
三			やす活動を取り入れる。
			○漢字の反復練習を行うとともに、送り仮名や
		〇漢字の習熟の差が大きい。	仮名遣いに注意して正しく書くことを意識さ
			せ、学習した漢字を使う習慣作りをする。
			〇音読を継続して行い、一文のまとまりを意識
		〇一文を意識して文章を書くことの定着	させていく。また、日記や作文などの文を書
		について個人差が大きい。また、句読	く際に、句読点や括弧の書き方などを繰り返
		点や括弧を正しく使うことの定着につ	し指導する。
		いて課題がある。	○図書、ポプラタイムなどの読書の時間を使
		〇読書量に個人差があり、読む内容に偏	い、単元の関連読書などに計画的に取り組め
		りがある。	るようにする。
	数	○くり上がり、くり下がりのある筆算の	〇計算練習をくり返し行い、計算力の定着を図
		定着が不十分である。特に引き算での	る。また、既習事項を根拠として、新しい知
		間違いが多い。	識を獲得させる。
算		〇時刻と時間、長さ、水のかさなどの数	〇時刻と時間、長さ、水のかさなどは、具体物
		量感覚についての経験が乏しい。その	の操作活動を意図的に行う。また、日常生活
		ため、実際の場面を想像して学習に取	での積極的な活用を促す。
		り組むことができず、単位を覚えられ	
		ない。	
		〇既習事項を活用して自分の考えを表現	〇学びの状況に応じ、友だちと考えを共有する
		することの定着について課題がある。	時間を確保したり、図や絵や言葉を使った考
			え方を提示したりすることで、自分の考えを
			正しく説明したり、よりよい考えを見いだし
			たりできるような活動を取り入れる。

○体験や観察の活動を通して、気付いたことや思ったことを表現することにおいて個人差が大きい。 ○自分の考えや思いを交流する活動について、意欲や思考、技能の面で個人差が見られる。 ○問題に合わせて体を動かしたり、拍を感じてリズム打ちをしたりして、音楽を楽しみながら取り組んでいる。 ○課盤ハーモニの指使いの定着について課題がある。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○自念外の人が表示の時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○の流砂に取り組んでいる。 ○の流砂に取り組んでいる。 ○立て課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○の意欲的に取り組んでいる。 ○方を十分に経験できるような場を設定する。 ○を談的に取り組んでいる。 ○方を十分に経験できるような場を設定する。 ○体育の学習を通して、いろいろな体の動かし方を指導の学習を通して、いろいろな体の動かし方を作の学習を通して、いろいろな体の動かし方を特別に変かいのように書もようにする。 ○体の動かに変かいた合った運動を行うことができるようにする。 ○体の動かに含った運動を行うことができるようなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 ○方を・対し方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 ○方達成の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうしていきたいかを毎時間考えさせる。		〇人や植物、生き物に意欲的にかかわろ うとしている。	〇自然や地域、人とふれあう学習活動を意図 的、計画的に実施する。
生 活			
生活			│ │○視点をもって表現できるよう、国語「かんさ」
生 活			
お見られる。	生活		
○話形や交流の視点を提示し、対話的交流を目指す。 ○曲調に合わせて体を動かしたり、拍を感じてリズム打ちをしたりして、音楽を楽しみながら取り組んでいる。 ○鍵盤ハーモニカの指使いの定着について課題がある。 ○はさみの使い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。○いろいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。○いろいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 ○体育の学習を通して、いろいろな体の動かし方を経験できるような場を設定する。○大きへの動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 ○体育の学習を通して、いろいろな体の動かし方を経験できるような場を設定する。○大きへの動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめるてに合った運動を行うことができるようにする。○休み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したいく、②きないようにする。○大のようにする。○休み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したいく。○大きの動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめるてに合った運動を行うことができるようにする。○大のかるでは、後には、体の動かし方を指導していく。○大きには、体の動かし方を指導していく。○大きであるとともに、立場を変えられるように発問をより、どうして		いて、意欲や思考、技能の面で個人差	トやワークシートに書く時間を十分確保す
指す。		が見られる。	る。
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●			〇話形や交流の視点を提示し、対話的交流を目
展じてリズム打ちをしたりして、音楽を楽しみながら取り組んでいる。 〇鍵盤ハーモニカの指使いの定着について課題がある。 〇はさみの使い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。 〇つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 〇意欲的に取り組んでいる。 〇つ意欲的に取り組んでいる。 〇つたりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 〇意欲的に取り組んでいる。。 〇立念欲的に取り組んでいる。。 〇立念欲的に取り組んでいる。。 〇立念欲的に取り組んでいる。。 〇立念欲的に取り組んでいる。。 〇本音の学習を通して、いろいろな体の動かし方を十分に経験できるような場を設定する。 〇大を十分に経験できるような場を設定する。 ○大き、跳ぶ、転がる、のぼる、ぶら下がる等の動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 〇体の書を利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 〇自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 道 徳			指す。
 を楽しみながら取り組んでいる。 (分鍵盤ハーモニカの指使いの定着について課題がある。 (口意欲的に取り組んでいる。) (口はさみの使い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。) (口くりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。) (の意欲的に取り組んでいる。。) (のき欲的に取り組んでいる。。) (の意欲的に取り組んでいる。。) (のき欲的に取り組んでいる。。) (のき欲的に取り組んでいる。。) (のからいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。) (本有) (本有) (本有) (本有) (本有) (本有) (本有) (本有) (本有) (本有) (本方のからな体の動かし方の経験が少ないがきるような場を設定する。) (本方を十分に経験できるような場を設定する。) (本方のがある、のぼる、おりる、ぶら下がる等の動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。) (外み時間などを利用して、運動経験が少ないができるようにする。) (外み時間などを利用して、運動経験が少ないができるようにする。) (本方を対していく。) (本方を持定していく。) (本方をでは、本の動かし方を指導したり、経験なせたりするなど支援していく。) (本方をでは、本の動かし方を指導していく。) (本方をでは、本の動かし方を指導したり、経験なせたりまするとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。) (自分の生活を振り返る時間をとり、どうして、)		〇曲調に合わせて体を動かしたり、拍を	○教科書教材や歌集などを活用して、いろいろ
 登継がハーモニカの指使いの定着について課題がある。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○はさみの使い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○からいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 ○な鉢棒や固定遊具などについて、運動経験が少ない験に個人差が見られる。 ○会鉢棒や固定遊具などについて、運動経験が少ないできるようにする。 ○体み時間などを利用して、運動経験が少ないできるようにする。 ○体み時間などを利用して、運動経験が少ないできるようにする。 ○体み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 道徳 ○方達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして ○方意の表したでは、からの理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして ○自分の生活を振り返る時間を活動にないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのはないのによるにはないのにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのによるにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのによるにはないのにはないのにはないのによるにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのにはないのにはないの		感じてリズム打ちをしたりして、音楽	な曲に親しみ、簡単な合奏などを積極的に取
○鍵盤ハーモニカの指使いの定着について課題がある。 ○意欲的に取り組んでいる。 ○はさみの使い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。○からいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 体育 (本育) ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○会談を問題について、運動経験に個人差が見られる。 ○会談を関連などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○会談を関連などについて、運動経験が少ない関策に個人差が見られる。 ○大きの動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 ○体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 (本) ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして	辛必	を楽しみながら取り組んでいる。	り入れていく。
の意欲的に取り組んでいる。 ○はさみの使い方、のりの塗り方、絵の 具の混ぜ方等、手先の使い方の定着に ついて課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取り かかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○いろいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 体育 (本育) (本育) (本育) (本) (本) (本) (本)		〇鍵盤ハーモニカの指使いの定着につい	〇副教材を活用し、指使いの指導と音階読みの
○意欲的に取り組んでいる。 ○はさみの使い方、のりの塗り方、絵の 具の混ぜ方等、手先の使い方の定着に ついて課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取り かかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○いろいろな体の動かし方の経験が少な く、技能の定着について個人差が大きい。 体育 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 道徳 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○大き得られるようにする。 ○大きの動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 ○休み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○友達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問をエ夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして		て課題がある。	指導に力を入れ、個別のサポートを充実して
□ ○はさみの使い方、のりの塗り方、絵の具の混ぜ方等、手先の使い方の定着について課題がある。 □ ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 □ ○意欲的に取り組んでいる。。○いろいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			いく。
図画工作 □ の混ぜ方等、手先の使い方の定着に ついて課題がある。 ○ つくりたいものが思い浮かばず、取り かかるまでの時間について個人差が大きい。 ○ 意欲的に取り組んでいる。。 ○ いろいろな体の動かし方の経験が少な く、技能の定着について個人差が大き い。 本 育 「本 育 「会 で			
図画工作 ついて課題がある。 ○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○いろいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 体育 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○針棒や固定遊具などについて、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 道徳 ○検い方の指導を丁寧に行う。 ○人展開の途中に互いの作品を見合う時間を設け、創作へのヒントを得られるようにする。 ○体育の学習を通して、いろいろな体の動かし方を十分に経験できるような場を設定する。 ○人走る、跳ぶ、転がる、のぼる、おりる、ぶら下がる等の動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 ○体み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○友達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして			
○つくりたいものが思い浮かばず、取りかかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○いろいろな体の動かし方の経験が少なく、技能の定着について個人差が大きい。 体育 体育 (本育) (本行) (本行)			
かかるまでの時間について個人差が大きい。 ○意欲的に取り組んでいる。。 ○いろいろな体の動かし方の経験が少な く、技能の定着について個人差が大きい。 体育 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○針棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○体み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 ○大達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして	図画工作 		の使い方の指導を丁寧に行う。
きい。 け、創作へのヒントを得られるようにする。			
○意欲的に取り組んでいる。。 ○いろいろな体の動かし方の経験が少な 〈、技能の定着について個人差が大き い。 体 育 体 育 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験に個人差が見られる。 ○自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 道 徳 ○体育の学習を通して、いろいろな体の動かし方を十分に経験できるような場を設定する。 ○走る、跳ぶ、転がる、のぼる、おりる、ぶら下がる等の動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 ○体み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○方達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして			
○いろいろな体の動かし方の経験が少な く、技能の定着について個人差が大き い。 体 育 体 育 (本 育) (本 方を十分に経験できるような場を設定する。 (本) (本 高) (本 高) (本 の動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 (本) (本 合) (本 の) (本 の) (本 の 動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 (本) (本) (本 の) (本)			
く、技能の定着について個人差が大きい。			
 体育 下がる等の動きの基本となる運動に重点を置き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 〇鉄棒や固定遊具などについて、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 〇自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。 道徳 ○友達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 〇自分の生活を振り返る時間をとり、どうして 			
体 育 き、自分のめあてに合った運動を行うことができるようにする。 〇鉄棒や固定遊具などについて、運動経験が少ない鬼童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 〇自分の意見を表現することや、道徳的な価値理解の個人差が大きい。			
 ご 徳 できるようにする。 ○休み時間などを利用して、運動経験が少ない児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。 ○ 反達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする活動を設定するとともに、立場を変えられるように発問を工夫し、道徳的価値への理解を多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして 	从 李	,	
 ○鉄棒や固定遊具などについて、運動経験が少ない 験に個人差が見られる。 ○自分の意見を表現することや、道徳的 な価値理解の個人差が大きい。 道 徳 ○友達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする 活動を設定するとともに、立場を変えられる ように発問を工夫し、道徳的価値への理解を 多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして 	1/ 1		
験に個人差が見られる。 児童には、体の動かし方を指導したり、経験させたりするなど支援していく。		 ○ 鉄族や国宝滋見などについて 運動経	
させたりするなど支援していく。			
○自分の意見を表現することや、道徳的 な価値理解の個人差が大きい。 ○友達の意見を聞いたり、考えを伝えたりする 活動を設定するとともに、立場を変えられる ように発問を工夫し、道徳的価値への理解を 多角的に深めていく。 ○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして		一門八足が元り100。	
な価値理解の個人差が大きい。 活動を設定するとともに、立場を変えられる ように発問を工夫し、道徳的価値への理解を 多角的に深めていく。 〇自分の生活を振り返る時間をとり、どうして		 ○自分の意見を表現することや。道徳的	
道 徳 ように発問を工夫し、道徳的価値への理解を 多角的に深めていく。 〇自分の生活を振り返る時間をとり、どうして			
道 徳 多角的に深めていく。 〇自分の生活を振り返る時間をとり、どうして			
〇自分の生活を振り返る時間をとり、どうして	道徳		
いきたいかを毎時間考えさせる。			○自分の生活を振り返る時間をとり、どうして
			いきたいかを毎時間考えさせる。